

学校名	蕨市立塚越小学校
所在地	蕨市塚越5-7-20
電話	048-442-2218

1 本校の概要

本校は、創立52年、児童391名、教職員21名の学校で、「『規律と自律、安心と安全』地域と共に生きる塚越小学校」を合言葉に教育活動を展開している。

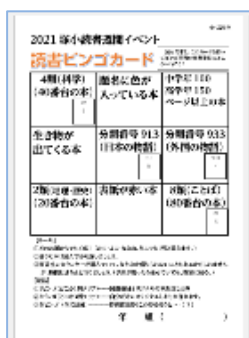
司書教諭を中心に、週2回勤務の学校図書館教育支援員と保護者ボランティアの協力の下、学校図書館の環境整備・読書活動の推進に力を入れている。

2 本校の実践

(1) 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

ア「読書週間イベント 読書ビンゴカード」

読書週間の時期に合わせ、図書委員の児童が企画したイベントを行った。お題に合う本を読むとスタンプがもらえ、ビンゴ数に応じて、図書委員が作製したしおりや特別貸出券がもらえる。お題は「4類の本」や「150ページ以上の本」「生き物が出てくる本」など、読書の幅が広がるように設定した。



イ「読書登山」

読書量を冊数やページ数で記録させ、読書への意欲向上、読書の習慣化をねらった。1ページを1mで換算し、読んだページ数の累計に応じて登山の達成賞が贈られる。(例：富士山3,776m)

全校児童に記録用紙「読書登山チャレンジカード」を配付し、1年間で「塚越山10,000m」の達成を目標に取り組ませている。



↑学校図書館前に達成者を掲示

↑チャレンジカード

(2) 学校図書館等の環境整備

「書架整理・パネルサインの作成」



これまで、第1区分のみをパネルで表示していたが、新たに第2・3区分のインデックスを作って設置した。表記を児童に分かる言葉に置き換え、ルビも振った。



国語の教科書で紹介されている本を一つの書架にまとめた。パネルサインや学年ごとのインデックスも作製し、返却時に混ざらないように工夫した。



新規購入した図書を一つの書架にまとめ、手に取りやすくした。

(3) 今年度の新規購入図書は、本校の学校研究主題「自分の思いをもち、豊かに表現し伝え合う塚小っ子の育成」と関わらせ、言葉の使い方や語彙等、言語に関する知識の広がりやをねらい、8類の本を重点的に選出することにした。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

年度別学校図書館貸出冊数統計（4月～翌年3月）

年度	2019	2020	2021
貸出冊数	7,116	3,911	7,291

今年度は、12月の時点で、過去2年の貸出冊数を上回り、読書推進の取組の成果が窺えた。「手話」「仕事」「伝記」等のインデックスの設置により、調べ学習で活用する本も探しやすくなり、学習センターとしての機能が向上した。

(2) 課題

本校の学校図書館は、書架・カウンター・閲覧席が一つの部屋にあり、狭小である。入室制限をかけた時、閲覧席を削減したりすると読書センターとしての機能が低下してしまう。感染症予防等も考慮した図書館運営が課題である。